

科不明（ベニタケ目）

ヌメリアイタケ

Neolbatrellus yasudae (Lloyd) Audet

兵庫県ランク… B

環境省ランク… VU

■ 県内分布

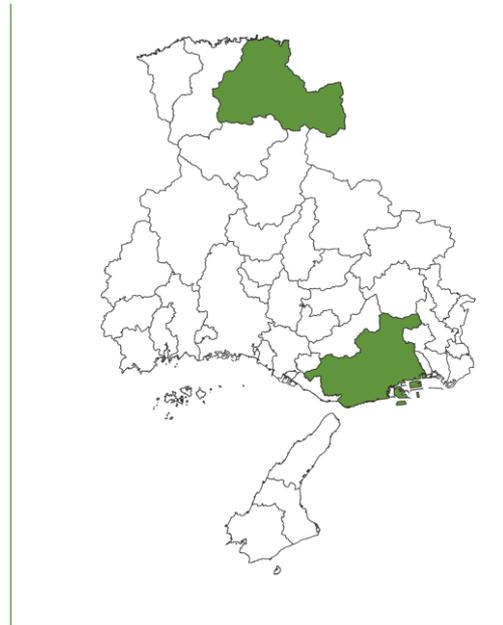
神戸市、豊岡市

■ 国内分布

長野県、兵庫県、他

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

キノコ表面はヌメリと言うよりヤニに近い。帯状にかたまって発生するが、発生地は限定される。

■ 保護上の留意点

発生地の保全。

■ 種の概要

傘はほぼ円形、初め丸山形のち平たく開く、径2-7cm。傘の表面は濃青藍色、初め微粉毛状でなめし皮状の手ざわりがあり、光沢を欠き、乾いているが、しだいに強い粘性を示す。乾燥すると青味を失って暗褐色となり、ニス状の光沢をあらわす。肉は白、厚さ5mm、やや苦い。秋、マツをまじえた雑木林の地上に群生。